

淀川大塚切れ 100 年「淀川サミット」の開催について

淀川大塚切れ 100 年シンポジウムと並行して、淀川流域の各自治体首長から、改めて河川整備や水防災対策について、地域の意志として広く発信することを目的に淀川サミットを開催します。

淀川サミットでは、京都大学教授 中川 一氏（流域委員会専門家委員会 委員長）の話題提供を踏まえ、全国のタイムライン作成や総合防災アドバイザーの松尾 一郎氏の進行により、淀川流域の将来のあり方について首長等が議論します。

また、首長等からの意見を踏まえた「淀川流域の将来のあり方に向けた提言」を取りまとめます。

- ① 日 時 平成 29 年 10 月 1 日（日） 10：30～12：30 ※淀川大塚切れ発生日と同日
- ② 場 所 高槻現代劇場（高槻市野見町 2-33）レセプションルーム
- ③ 出席者 進 行：NPO 法人 環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所 副所長
東京大学大学院 情報学環 総合防災情報研究センター 客員教授 松尾 一郎氏
話 題 提 供：京都大学教授 中川 一氏
出席自治体：名張市 大津市 京都市 宇治市 亀岡市 八幡市 大阪市 高槻市
枚方市 寝屋川市
- ④ 内 容 話題提供（最近の水害から学ぶ）：京都大学教授 中川 一氏
出席首長による意見交換
淀川流域の将来のあり方に向けた提言取りまとめ
- ⑤ 会議取扱 報道機関のみ傍聴可能

淀川大塚切れ 100 年イベント実行委員会 ～淀川 未来への歩み～

名張市・大津市・草津市・守山市・野洲市・京都市・宇治市・亀岡市・八幡市・大阪市・高槻市・枚方市・
寝屋川市・三重県・滋賀県・京都府・大阪府・近畿地方整備局